



2023年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月8日

上場会社名 株式会社 福井銀行
 コード番号 8362 URL <https://www.fukuibank.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表執行役頭取 (氏名) 長谷川 英一
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理グループマネージャー (氏名) 米村 宜将
 四半期報告書提出予定日 2023年2月10日 特定取引勘定設置の有無 無
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

TEL 0776-24-2030

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	37,566	11.4	2,897	38.2	2,016	65.1
2022年3月期第3四半期	33,693	4.6	2,094	56.8	5,777	69.0

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 12,410百万円 (%) 2022年3月期第3四半期 8,314百万円 (38.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2023年3月期第3四半期	86.08	
2022年3月期第3四半期	245.56	

(注)「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、潜在株式がないので記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	3,995,521	126,450	3.0
2022年3月期	4,191,354	140,620	3.1

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 120,299百万円 2022年3月期 132,997百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2022年3月期		25.00		25.00	50.00
2023年3月期		25.00			
2023年3月期(予想)				25.00	50.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日～2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%
通期	2,900		1,700	61.7

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、[添付資料]P.7'2.(5)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注)詳細は、[添付資料]P.7'2.(6)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年3月期3Q	24,144,669 株	2022年3月期	24,144,669 株
期末自己株式数	2023年3月期3Q	710,943 株	2022年3月期	728,937 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年3月期3Q	23,421,719 株	2022年3月期3Q	23,525,867 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績の予想については、本資料の発表日現在において入手可能な情報を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。(詳細は、[添付資料]P.2'1.(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。)

【添付資料】

目 次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7
(5) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	7
(6) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	7
(7) 追加情報	7
3. 補足情報	8
(1) 2023年3月期第3四半期 損益の状況	8
(2) 金融再生法開示債権	11
(3) 時価のある有価証券の評価差額	12
(4) 自己資本比率（国内基準）	13
(5) 貸出金、預金等、預り資産の状況	14
① 貸出金の状況（末残）	
中小企業等貸出金残高・比率、消費者ローン残高	14
② 預金等（含む譲渡性預金）の状況（末残）	
預金残高・譲渡性預金残高、個人・法人別預金等残高	15
③ 預り資産残高（末残）	
公共債（国債等）、投資信託、個人年金保険	15

- (注) 1. 記載金額は単位未満を切り捨てて表示しております。
2. 「3. 補足情報」において【二行合算】とあるものは、当行単体と福邦銀行単体を単純に合算したものであり、当行連結と合致するものではありません。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間の連結経営成績につきましては、経常収益は、2021年10月1日からの株式会社福邦銀行の連結子会社化に伴う貸出金利息や役務取引等収益の増加を主因に、前年同期比38億72百万円増加し375億66百万円となりました。また、経常費用は国債等債券売却損の増加を主因に、前年同期比30億70百万円増加し346億69百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比8億2百万円増加し28億97百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、株式会社福邦銀行の連結子会社化に伴い、前年同期に負ののれん発生益を46億58百万円計上した反動から、前年同期比37億60百万円減少し20億16百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比1,958億円減少し3兆9,955億円、純資産は前連結会計年度末比141億円減少し1,264億円となりました。

主要勘定につきましては、貸出金は、前連結会計年度末比603億円増加し2兆1,984億円となりました。譲渡性預金を含めた預金等は、前連結会計年度末比690億円増加し3兆3,887億円となりました。また、有価証券は、前連結会計年度末比752億円減少し6,730億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期の連結経営成績は、親会社株主に帰属する四半期純利益が当初予想を上回る水準となっておりますが、今後の金融市場及び経済情勢等が不透明であることから、2023年3月期通期の業績予想は2022年5月13日公表の数値から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
現金預け金	1,200,220	1,000,960
コールローン及び買入手形	-	8,500
商品有価証券	399	358
金銭の信託	6,802	6,837
有価証券	748,305	673,032
貸出金	2,138,111	2,198,439
外国為替	9,757	9,950
その他資産	64,251	66,197
有形固定資産	31,462	31,267
無形固定資産	1,222	1,087
繰延税金資産	1,466	7,131
支払承諾見返	8,747	9,390
貸倒引当金	△19,394	△17,634
資産の部合計	4,191,354	3,995,521
負債の部		
預金	3,248,598	3,328,813
譲渡性預金	71,139	59,954
売現先勘定	27,507	-
債券貸借取引受入担保金	9,525	6,751
借入金	647,870	437,362
外国為替	88	310
その他負債	27,542	17,328
賞与引当金	443	115
役員賞与引当金	10	8
退職給付に係る負債	6,039	5,943
役員退職慰労引当金	110	37
役員株式給付引当金	192	191
睡眠預金払戻損失引当金	236	182
偶発損失引当金	204	205
ポイント引当金	67	83
再評価に係る繰延税金負債	2,407	2,390
支払承諾	8,747	9,390
負債の部合計	4,050,733	3,869,070

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
資本金	17,965	17,965
資本剰余金	5,972	6,249
利益剰余金	92,386	93,258
自己株式	△1,156	△1,122
株主資本合計	115,167	116,351
その他有価証券評価差額金	12,446	△1,417
繰延ヘッジ損益	△4	0
土地再評価差額金	5,465	5,429
退職給付に係る調整累計額	△78	△63
その他の包括利益累計額合計	17,829	3,948
非支配株主持分	7,622	6,151
純資産の部合計	140,620	126,450
負債及び純資産の部合計	4,191,354	3,995,521

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
経常収益	33,693	37,566
資金運用収益	19,781	23,033
(うち貸出金利息)	13,006	15,578
(うち有価証券利息配当金)	5,884	6,355
役務取引等収益	6,060	6,674
その他業務収益	6,397	6,729
その他経常収益	1,455	1,128
経常費用	31,598	34,669
資金調達費用	41	767
(うち預金利息)	129	296
役務取引等費用	2,071	2,521
その他業務費用	6,901	9,499
営業経費	18,497	20,418
その他経常費用	4,086	1,461
経常利益	2,094	2,897
特別利益	4,713	29
固定資産処分益	24	29
負ののれん発生益	4,658	-
耐震対応損失引当金戻入益	30	-
特別損失	108	70
固定資産処分損	45	46
減損損失	63	24
税金等調整前四半期純利益	6,699	2,856
法人税、住民税及び事業税	990	789
法人税等調整額	603	379
法人税等合計	1,593	1,169
四半期純利益	5,106	1,686
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△671	△329
親会社株主に帰属する四半期純利益	5,777	2,016

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2021年4月1日 至2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年12月31日)
四半期純利益	5,106	1,686
その他の包括利益	3,208	△14,097
その他有価証券評価差額金	3,192	△14,117
繰延ヘッジ損益	14	4
退職給付に係る調整額	1	15
四半期包括利益	8,314	△12,410
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,979	△11,828
非支配株主に係る四半期包括利益	△665	△582

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の処理

一部の連結子会社の税金費用は、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じることにより算定しております。

(6) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 令和3年(2021年)6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を、将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(7) 追加情報

(新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴う貸倒引当金の見積りについて)

当第3四半期連結累計期間における新型コロナウイルス感染症の影響拡大に伴う貸倒引当金の見積り及び当該見積りに用いた仮定については、前連結会計年度の有価証券報告書の(重要な会計上の見積り)に記載した内容から重要な変更はありません。

3. 補足情報

(1) 2023年3月期第3四半期 損益の状況

【連結】

○連結粗利益は、2021年10月1月からの株式会社福邦銀行の連結子会社化に伴う貸出金利息や役員取引等収益の増加を主因に、前年同期比4億24百万円増加し236億48百万円となりました。
 ○経費は、株式会社福邦銀行の子会社化に伴い、前年同期比19億21百万円増加し204億18百万円となりました。
 ○親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に負ののれん発生益を46億58百万円計上した反動から、前年同期比37億60百万円減少し20億16百万円となりました。

(単位：百万円)

	2022年3月期 第3四半期 (9か月間) (A)	2023年3月期 第3四半期 (9か月間) (B)	前年同期比 (B) - (A)	2023年3月期 通 期 業績予想 (12か月間)
連 結 粗 利 益 (注)	23,224	23,648	424	
資 金 利 益	19,739	22,266	2,526	
役 務 取 引 等 利 益	3,988	4,152	164	
そ の 他 業 務 利 益	△ 504	△ 2,770	△ 2,266	
経 費	18,497	20,418	1,921	
人 件 費	9,338	10,532	1,193	
物 件 費	7,983	8,706	723	
税 金	1,175	1,180	4	
貸 倒 償 却 引 当 費 用	2,722	619	△ 2,102	
貸 出 金 償 却	464	475	10	
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	633	763	130	
偶 発 損 失 引 当 金 繰 入 額 等	70	64	△ 5	
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額	1,553	△ 683	△ 2,237	
償 却 債 権 取 立 益	140	222	82	
株 式 等 関 係 損 益	△ 171	△ 179	△ 7	
そ の 他	121	244	122	
経 常 利 益	2,094	2,897	802	2,900
特 別 損 益	4,604	△ 40	△ 4,645	
税 金 等 調 整 前 四 半 期 純 利 益	6,699	2,856	△ 3,843	
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	990	789	△ 200	
法 人 税 等 調 整 額	603	379	△ 223	
法 人 税 等 合 計	1,593	1,169	△ 424	
四 半 期 純 利 益	5,106	1,686	△ 3,419	
非 支 配 株 主 に 帰 属 する 四 半 期 純 損 失 (△)	△ 671	△ 329	341	
親 会 社 株 主 に 帰 属 する 四 半 期 (当 期) 純 利 益	5,777	2,016	△ 3,760	1,700

(注) 連結粗利益 = (資金運用収益 - 資金調達費用 + 金銭の信託運用見合費用)

+ (役員取引等収益 - 役員取引等費用) + (その他業務収益 - その他業務費用)

【福井銀行単体】

○コア業務純益は、資金利益及び外国為替売買益の増加並びに経費の減少等により、前年同期比10億67百万円増加して54億81百万円となりました。
 ○経常利益は、債券関係損益が悪化したものの、コア業務純益が増加したこと及び与信関係費用が減少したことなどから、前年同期比2億62百万円増加して30億93百万円となりました。
 ○四半期純利益は、前年同期比7億88百万円増加して22億34百万円となりました。

(単位：百万円)

	2022年3月期 第3四半期 (9か月間) (A)	2023年3月期 第3四半期 (9か月間) (B)	前年同期比 (B) - (A)	2023年3月期 通 期 業績予想 (12か月間)
経 常 収 益	25,480	25,811	330	
業 務 粗 利 益	19,679	18,164	△ 1,515	
資 金 利 益	18,057	18,301	244	
役 務 取 引 等 利 益	2,207	2,157	△ 49	
そ の 他 業 務 利 益 (うち債券関係損益)	△ 585 △ 647	△ 2,294 △ 2,530	△ 1,709 △ 1,883	
経 費 (除く臨時処理分)	15,912	15,213	△ 699	
人 件 費	8,086	7,905	△ 181	
物 件 費	6,794	6,393	△ 401	
税 金	1,030	914	△ 115	
実 質 業 務 純 益	3,767	2,951	△ 815	
コア業務純益 (注)	4,414	5,481	1,067	2,600
コア業務純益 (除く投資信託解約損益)	3,776	3,916	139	
① 一般貸倒引当金繰入額	△ 78	-	78	
業 務 純 益	3,845	2,951	△ 893	
臨 時 損 益	△ 1,014	142	1,156	
② うち不良債権処理額	1,156	489	△ 666	
(貸倒償却引当費用①+②)	1,078	489	△ 588	
③ うち貸倒引当金戻入益	-	237	237	
④ うち償却債権取立益	134	207	73	
うち株式関係損益	△ 184	△ 31	153	
経 常 利 益	2,830	3,093	262	1,700
特 別 損 益	△ 50	△ 23	26	
税 引 前 四 半 期 純 利 益	2,780	3,070	289	
法 人 税 等 合 計	1,334	835	△ 499	
四 半 期 (当 期) 純 利 益	1,446	2,234	788	1,100

与信関係費用①+②-③-④	943	44	△ 899
---------------	-----	----	-------

(注) コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 債券関係損益

【福邦銀行単体】

○コア業務純益は、Fプロジェクト「2ブランド営業」ビジネスモデル構築に取り組むなか、貸出金利息は増加したものの、有価証券利息配当金の減少を主因に、前年同期比2億58百万円減少し2億38百万円となりました。

○経常損益は、コア業務純益が減少し国債等債券売却損を計上したものの、前年同期に予防的引当を計上した反動から与信関係費用が減少したことにより、前年同期比5億42百万円改善し5億87百万円の経常損失となりました。

○四半期純損益は、前年同期比5億45百万円改善し、6億94百万円の四半期純損失となりました。

(単位：百万円)

	2022年3月期 第3四半期 (9か月間) (A)	2023年3月期 第3四半期 (9か月間) (B)	前年同期比 (B)-(A)
経常収益	6,239	5,114	△ 1,125
業務粗利益	4,327	3,490	△ 836
資金利益	4,298	3,918	△ 379
役務取引等利益	169	172	2
その他業務利益 (うち債券関係損益)	△ 140 △ 65	△ 600 △ 499	△ 459 △ 433
経費(除く臨時処理分)	3,895	3,751	△ 144
人件費	1,831	1,765	△ 66
物件費	1,789	1,759	△ 29
税金	275	226	△ 48
実質業務純益	431	△ 260	△ 692
コア業務純益(注)	497	238	△ 258
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	84	203	118
①一般貸倒引当金繰入額	1,113	△ 3	△ 1,117
業務純益	△ 682	△ 257	425
臨時損益	△ 448	△ 330	117
②うち不良債権処理額	658	266	△ 391
(貸倒償却引当費用①+②)	1,771	262	△ 1,509
③うち償却債権取立益	13	15	1
④うち偶発損失引当金戻入益	4	-	△ 4
うち株式関係損益	252	△ 115	△ 368
経常損失(△)	△ 1,130	△ 587	542
特別損益	△ 63	△ 12	50
税引前四半期純損失(△)	△ 1,193	△ 600	593
法人税等合計	46	94	47
四半期純損失(△)	△ 1,239	△ 694	545

与信関係費用①+②-③-④	1,753	247	△ 1,505
---------------	-------	-----	---------

(注) コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 債券関係損益

(2) 金融再生法開示債権

○ 金融再生法開示債権は、2行合算で2022年9月末比1億円減少して348億円となりました。
また、総与信に占める割合は、2022年9月末比0.03ポイント改善して1.56%となりました。

【2行合算】

(単位：億円)

	2022年9月末 (A)	2022年12月末 (B)	増減 (B)－(A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	50	47	△ 3
危険債権	272	274	1
要管理債権	27	27	0
合計	350	348	△ 1

総与信に占める割合	1.59%	1.56%	△ 0.03%
-----------	-------	-------	---------

【福井銀行単体】

(単位：億円)

	2022年9月末 (A)	2022年12月末 (B)	増減 (B)－(A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	35	31	△ 3
危険債権	181	183	1
要管理債権	4	4	△ 0
合計	221	220	△ 1

総与信に占める割合	1.19%	1.16%	△ 0.03%
-----------	-------	-------	---------

【福邦銀行単体】

(単位：億円)

	2022年9月末 (A)	2022年12月末 (B)	増減 (B)－(A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	15	15	△ 0
危険債権	91	90	△ 0
要管理債権	22	22	0
合計	129	128	△ 0

総与信に占める割合	3.81%	3.73%	△ 0.08%
-----------	-------	-------	---------

(3) 時価のある有価証券の評価差額

○ 時価のある有価証券の評価差額は、連結で2022年9月末比39億円減少して29億円の含み損となっております。

【連結】

(単位：億円)

	2022年9月末 (A)	2022年12月末 (B)	増減 (B)－(A)
有価証券計	9	△ 29	△ 39
株式	169	188	18
債券	△ 52	△ 108	△ 56
その他	△ 107	△ 109	△ 1

【福井銀行単体】

(単位：億円)

	2022年9月末 (A)	2022年12月末 (B)	増減 (B)－(A)
有価証券計	22	△ 19	△ 42
株式	171	186	15
債券	△ 43	△ 99	△ 56
その他	△ 105	△ 105	△ 0

【福邦銀行単体】

(単位：億円)

	2022年9月末 (A)	2022年12月末 (B)	増減 (B)－(A)
有価証券計	△ 5	△ 2	2
株式	3	6	3
債券	△ 8	△ 7	0
その他	0	△ 0	△ 0

(4) 自己資本比率 (国内基準)

○連結自己資本比率は、2022年9月末比0.16ポイント低下し7.67ポイントとなりました。
 また、福井銀行単体は2022年9月末比0.14ポイント低下し7.77ポイントとなりました。
 福邦銀行単体は2022年9月末比0.32ポイント低下し5.84ポイントとなりました。

【連結】

(単位：億円)

	2022年9月末 (A)	2022年12月末 (B)	増減 (B) - (A)
(1) 連結自己資本比率 (2)/(3)	7.83%	7.67%	△ 0.16%
(2) 連結における自己資本の額	1,312	1,306	△ 6
(3) リスク・アセットの額	16,746	17,030	283
(4) 連結総所要自己資本額 (3)×4%	669	681	11

【福井銀行単体】

(単位：億円)

	2022年9月末 (A)	2022年12月末 (B)	増減 (B) - (A)
(1) 自己資本比率 (2)/(3)	7.91%	7.77%	△ 0.14%
(2) 自己資本の額	1,120	1,118	△ 1
(3) リスク・アセットの額	14,154	14,386	231
(4) 総所要自己資本額 (3)×4%	566	575	9

【福邦銀行単体】

(単位：億円)

	2022年9月末 (A)	2022年12月末 (B)	増減 (B) - (A)
(1) 自己資本比率 (2)/(3)	6.16%	5.84%	△ 0.32%
(2) 自己資本の額	157	150	△ 6
(3) リスク・アセットの額	2,549	2,573	24
(4) 総所要自己資本額 (3)×4%	101	102	0

(5) 貸出金、預金等、預り資産の状況

- 貸出金は、事業性貸出金及び消費者ローンが増加したことから、2行合算で2022年9月末比327億円増加し、2兆2,097億円となりました。
- 預金と譲渡性預金の合計額は、個人預金及び法人預金が増加したことから、2行合算で2022年9月末比428億円増加し、3兆3,978億円となりました。
- 預り資産につきましては、公共債（国債等）は2行合算で2022年9月末比3億円減少して298億円となり、また、投資信託は2行合算で2022年9月末比11億円減少して716億円となりました。

①貸出金の状況（末残）

【2行合算】

(単位：億円)

		2022年9月末 (A)	2022年12月末 (B)	増減 (B)－(A)
貸出金		21,770	22,097	327
	中小企業等貸出金残高	14,789	15,010	221
	(中小企業等貸出金比率)	67.93%	67.92%	△ 0.01%
	うち消費者ローン残高	6,960	6,996	35
	住宅ローン残高	6,549	6,586	36
	その他ローン残高	410	410	△ 0

【福井銀行単体】

(単位：億円)

		2022年9月末 (A)	2022年12月末 (B)	増減 (B)－(A)
貸出金		18,385	18,654	268
	中小企業等貸出金残高	12,136	12,325	189
	(中小企業等貸出金比率)	66.00%	66.07%	0.07%
	うち消費者ローン残高	6,080	6,114	33
	住宅ローン残高	5,799	5,835	35
	その他ローン残高	280	278	△ 1

【福邦銀行単体】

(単位：億円)

		2022年9月末 (A)	2022年12月末 (B)	増減 (B)－(A)
貸出金		3,384	3,443	58
	中小企業等貸出金残高	2,652	2,685	32
	(中小企業等貸出金比率)	78.37%	77.96%	△ 0.41%
	うち消費者ローン残高	880	882	2
	住宅ローン残高	749	751	1
	その他ローン残高	130	131	0

②預金等(含む譲渡性預金)の状況(末残)

【2行合算】

(単位:億円)

	2022年9月末 (A)	2022年12月末 (B)	増減 (B)-(A)
預金	32,921	33,324	403
譲渡性預金	628	654	25
預金等合計	33,550	33,978	428
個人	21,960	22,306	345
法人	11,589	11,672	82

【福井銀行単体】

(単位:億円)

	2022年9月末 (A)	2022年12月末 (B)	増減 (B)-(A)
預金	28,534	28,901	366
譲渡性預金	628	654	25
預金等合計	29,163	29,555	391
個人	18,586	18,907	320
法人	10,577	10,648	71

【福邦銀行単体】

(単位:億円)

	2022年9月末 (A)	2022年12月末 (B)	増減 (B)-(A)
預金	4,386	4,423	36
譲渡性預金	-	-	-
預金等合計	4,386	4,423	36
個人	3,373	3,399	25
法人	1,012	1,024	11

③預り資産残高(末残)

【2行合算】

(単位:億円)

	2022年9月末 (A)	2022年12月末 (B)	増減 (B)-(A)
公共債(国債等)	302	298	△3
投資信託	728	716	△11
個人年金保険	940	928	△12

【福井銀行単体】

(単位:億円)

	2022年9月末 (A)	2022年12月末 (B)	増減 (B)-(A)
公共債(国債等)	249	242	△7
投資信託	602	593	△9
個人年金保険	892	882	△9

【福邦銀行単体】

(単位:億円)

	2022年9月末 (A)	2022年12月末 (B)	増減 (B)-(A)
公共債(国債等)	52	56	3
投資信託	126	123	△2
個人年金保険	48	45	△3